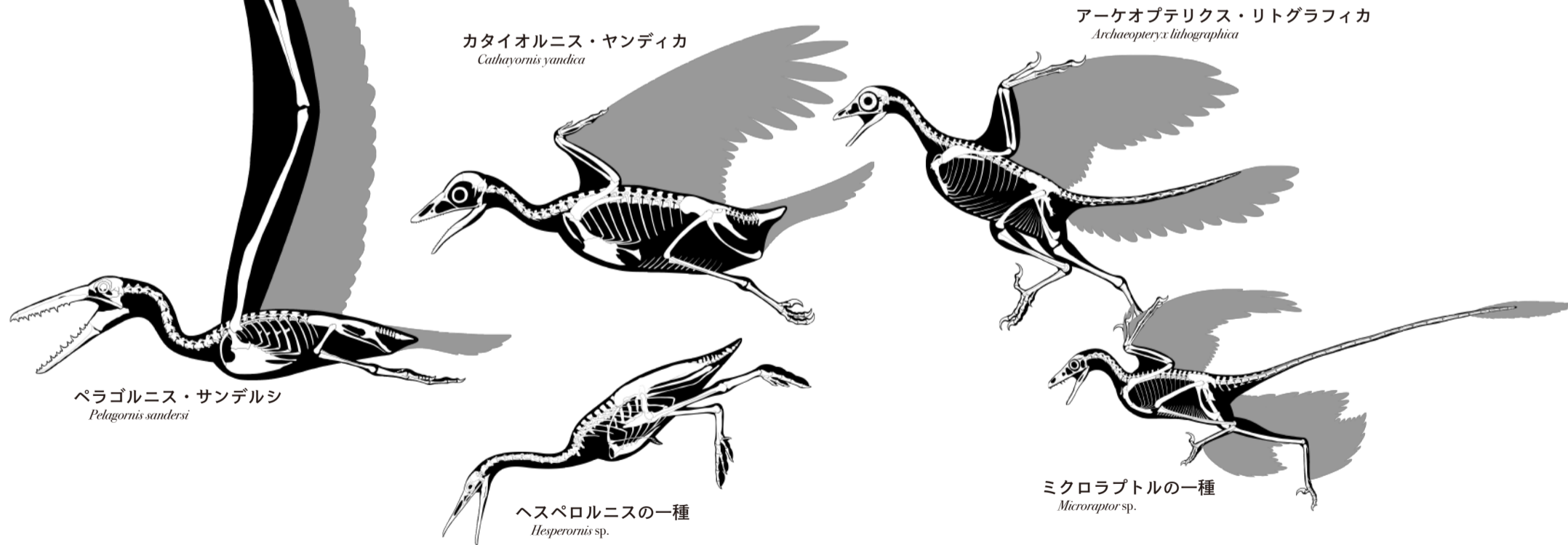


三笠市立博物館 令和4年度 特別展



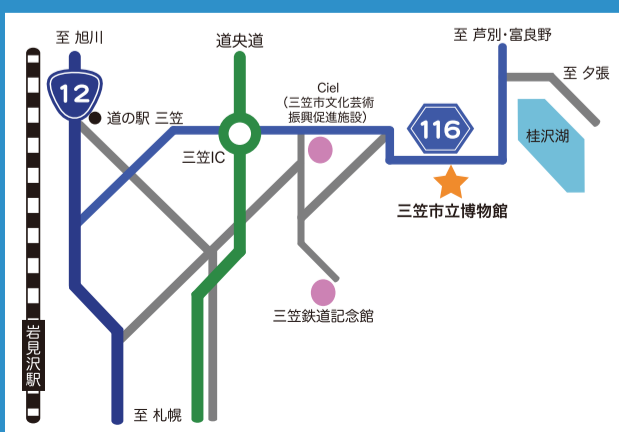
翼 空を飛ぶ 翼竜と鳥類の進化

7.16 sat ▷ 10.10 mon



三笠市立博物館 〒068-2111 北海道三笠市幾春別錦町1丁目 212-1
Tel) 01267-6-7545 Fax) 01267-6-8455
https://www.city.mikasa.hokkaido.jp/museum/

- 開館時間：9:00～17:00（最終入館 16:30）
- 休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日） ※8月15日（月）は開館し、翌8月16日は閉館
- 博物館入館料：一般 550円（460円） / 小・中学生 250円（220円）
- 三館共通券：一般 850円（750円） / 小・中学生 450円（400円） ※（ ）内は20名以上の団体料金
- ※ 上記価格は、特別展開催期間限定の特別観覧料：100円（一般および小・中学生共通）を加えた総額入館料
- 協力：神流町恐竜センター / 群馬県立自然史博物館 / 札幌市博物館活動センター / 中川町エコミュージアムセンター / 北海道大学植物園 / 北海道大学総合博物館 / 北海道博物館 / 松岡廣繁（京都大学）（五十音順）
- プロダクション統括：松井久美子（Smithsonian National Museum of Natural History）



特別展公式サイト



翼 空を飛ぶ 翼竜と鳥類の進化



注目標本

2022年5月命名
アンナカコバナハクチョウ
群馬県の約1150万年前の地層から発見され、今年5月に学名「アンナカキグナ・ハジメイ」と命名されたばかりの絶滅ハクチョウ類。翼が短く退化し、空を飛べなくなる一方、ヒナを“おんぶ”する構造に特化していた。化石産状模型を道内初公開。



© 群馬県立自然史博物館 / 京都大学

中生代、空を目指した翼竜と鳥類。

重力に抗って空を飛ぶことは、決して容易なことではない。ただ単に翼があれば空を飛べるわけではなく、徹底的な軽量化、体内での効率的なエネルギー生産、高度な感覚器官……様々なハードルを経て、ようやく空への挑戦権が与えられる。ではなぜ、翼竜と鳥類は、大空に向かって飛び立とうとしたのだろうか。

“最古の鳥”始祖鳥の化石が初めて発見されてから約180年、翼竜の化石が初めて発見されてから約240年が経過したが、これまで、翼竜と鳥類に関する、多くの謎が残されていた。しかし近年、ようやく未知の領域に光が差そうとしている。例えば、翼竜の祖先は、恐竜によく似た、二足歩行的爬虫類であったこと。あるいは、鳥類の羽毛は、飛行とはまったく関係ない目的のために誕生したこと。そして、中生代を通じて、翼竜と鳥類は共存しつつ、多様な進化を遂げていたこと――。

日本国内でも、翼竜と鳥類に関する発見が相次いでいる。三笠市においても、翼竜や中生代の絶滅海鳥の化石が発見され、それらから、注目すべき研究成果が今なお得られている。そこでこの特別展では、三笠市産翼竜・鳥類化石に加えて、翼竜・羽毛恐竜・鳥類など標本約70点を、最新の研究成果とともに紹介する。

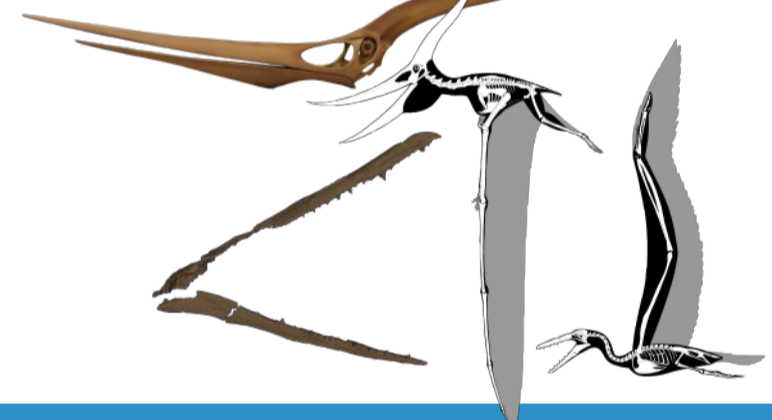
命名100周年 ドロマエオサウルス

鳥類は、いわゆる“ラプトル”と呼ばれる肉食恐竜のグループを祖先とする。その“ラプトル”たちの中でも、世界で最初に学名が与えられたのが、ドロマエオサウルスである。命名100周年の今年、ドロマエオサウルスの全身復元骨格を展示する。



巨大化した翼竜と鳥類 プレラノドン/ペラゴルニス

翼竜プレラノドンの翼を広げた大きさは、小型ジェット戦闘機に相当する。しかし鳥類でも、これに匹敵するものがいた。2014年命名、史上最大の鳥類ペラゴルニス・サンデルシの頭骨化石を、3Dプリントで精密復元し、プレラノドン頭骨とともに展示。



夏休みイベントのご案内 8.13 ▷ 8.15

化石レプリカ作り体験

アンモナイトや三葉虫などの化石の綺麗なレプリカが、誰でも簡単につくれます。



- ▶ 開催時間：9:00～16:00（制作時間1個約5分）
- ▶ 材料費：1個150円
- ▶ 定員：なし

化石クリーニング体験

岩石から化石を取り出す「クリーニング作業」を、実際に本物の化石を使って体験できます。
（取り出した化石は持ち帰れません）



- ▶ 開催時間：午前の部2回・午後の部2回（30分間）
- ▶ 午前の部 10:00～ / 11:00～ → 当日9:00より受付
- ▶ 午後の部 13:00～ / 14:00～ → 当日12:00より受付
- ▶ 参加費：なし
- ▶ 定員：各回20名（当日受付先着順）

展示解説ツアー

化石の展示室を回りながら、見どころや化石の秘密について、学芸員がご案内します。



- ▶ 開催時間：各日2回（30分間）
- ▶ 11:00～ / 14:00～
- ▶ 参加費：なし
- ▶ 定員：なし

博物館からのお願い

- ・行事のご参加には、博物館入館料および特別資料観覧料が必要です。入館料の詳細に関しては、このチラシの反対面をご覧ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、事前の予告なく、イベントの内容を変更したり、開催を中止したりする場合があります。
- ・館内滞在中は常にマスクを着用してください（健康上の理由によりマスクの着用が難しい場合は、博物館職員にお申し出ください）。
- ・発熱がある、体調がすぐれない等の場合は、ご来館をお控えください。



イベント詳細はこちら